

北里大学病院・旧北里大学東病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	胆膵治療内視鏡前のリスク分類に基づく鎮静プロトコルの有用性に関する後方視的検討
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部消化器内科学 講師 奥脇 興介
他の研究機関および各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・目的	<p>当院では安全な鎮静下の内視鏡治療を行うため、実地医療に即した独自の分類法に基づき、必要に応じて麻酔科医へ相談する鎮静法を用いています。これにより鎮静を行うことがハイリスクと判定された場合には、麻酔科医が鎮静を担当します。</p> <p>当院で用いている鎮静法をの有用性を検証し、現状における課題を抽出することにより、より安全な鎮静プロトコルを確立することを目的として本研究を実施します。</p>
調査データ 該当期間	2023年8月1日から10月31日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	上記期間内に鎮静下に胆膵治療内視鏡を行った患者様
研究の方法 (使用する試料等)	<p>2023年8月1日から10月31日までの電子カルテに記載のある医療情報を調査し解析します。</p> <p>具体的な調査項目は、年齢、性別、原疾患、BMI、modified ASA-PS分類(鎮静前のリスク分類)、運動耐術能、鎮静困難歴の有無、鎮静前麻酔科診察の有無、治療内視鏡の目的、実施日、内視鏡施行医、鎮静担当医、総鎮静時間、総手技時間、鎮静に使用した薬剤の内容、内視鏡治療中のバイタルサイン変動の有無、バイタルサイン変動への対処内容、内視鏡センター退室時の身体状況です。</p>
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用又は提供開始予定日：研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	<p>本研究の遂行のための費用は北里大学医学部消化器内科学研究費を使用します。</p> <p>研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け適切に管理されます。</p>
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。</p>

また医療情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

所属・職位: 消化器内科・講師

担当者: 奥脇 興介(オクワキ コウスケ)

電話: 042-778-8111

備考